



# 研修報告



## § 第1回中央区多職種連携交流会 §

～中央区病院と在宅支援者の交流会～

テーマ: 病院と在宅 お互いを知ることからつながる関係をつくろう

中央区の医療・介護専門職の連携促進を目的とした交流会を令和4年7月14日(木)14時～15時30分に神戸市医師会館4階大ホールで開催しました。病院から14名、在宅から20名の参加があり、病院、在宅それぞれからの情報提供のあと、意見交換を行いました。

参加後のアンケートでは、「病院の状況について理解でき、最新の情報を知ることができたため、今後の業務に活用していきたい」「ケアマネジャーやあんしんすこやかセンターの役割や困りごとがわかった」等、相互理解の機会となったとの回答が多くありました。コロナ禍になり、久しぶりの会場開催でしたが、「相手の方と表情を見ながらお話できる機会が久々で、とても楽しくやり取りができた」「一度、お会いしていると連絡しやすくなるのでよかった」「今後も交流会があれば参加したい」等のご感想をいただきました。



中央区医療介護  
サポートセンター 便り

2022年

10月1日第19号

【発行】

中央区医療介護  
サポートセンター

【住所】

神戸市中央区磯上  
通3-2-17-6F  
中央区医師会内

TEL: 078-272-3001

FAX: 078-272-3002

担当 辻村・羽原



中央区医療介護サポートセンター便りは  
年4回(4月7月10月1月)の発行です

サポートセンターホームページのご案内

<https://kobe-iks.net/>



各区サポートセンターの紹介やお知らせ、  
研修案内、活動報告等をご覧いただけま  
すぜひ、ご活用ください

## § 第2回中央区多職種連携交流会

～中央区医療機関病棟・地域医療連携部門担当者と  
訪問看護師の交流会～

テーマ: 地域でつながるよよい医療連携をめざして

令和4年7月21日(木)17時30分～19時にオンライン(Zoom)で開催しました。医療機関から19名、訪問看護ステーションから15名の参加がありました。神戸訪問看護ステーション所長 在宅看護専門看護師 二宮園美氏に「訪問看護とつながりたい」と題して地域包括ケアシステムについて、中央区の現状、訪問看護ステーションや訪問看護師について、ミニ講義をしていただきました。その後、Zoomのブレイクアウトルーム機能を利用してグループに分かれ、自己紹介等のアピール、他機関に聞きたいこと等自由に情報交換を行いました。

参加者からは「同じような悩みを持っていることがわかりました」「これからも連絡を密に行い、地域で利用者様を支えられるようにしていきたい」「挨拶に出向く機会を増やし、交流していきたい」「このような機会があれば積極的に参加したい」「定期的な交流会があればいいなと感じた」等のご意見をいただきました。

## § 第9回中央区在宅医療介護連携研修会 §

テーマ: 住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるように

～支援者が知っておきたい制度～成年後見制度や死後事務等を学ぶ～

令和4年9月15日(木)14時～15時30分にオンライン(Zoom)で開催、参加者は23名。くすのき法律事務所 弁護士 平野晃子氏に一人暮らしで身寄りがない高齢者の事例をもとに成年後見制度、死後事務委任契約等についてご講演いただきました。参加者アンケートで「一人暮らしで身寄りがない方の支援で困ったことがある」と回答された方が多く、成年後見制度等を活用したことがある方もおられました。

「事例や実際の対応事案を交えてお話を聞けたので、整理ができました」「後見人だけでないことがわかったので、必要と思われる方にはお話をしてみたい」「今回の学びを事業所内で共有し、定期的に制度についての勉強を行い、支援者への説明に生かしていきたい」等のご感想をいただきました。



医療介護サポートセンターでは、医療・介護等の専門職を対象とした在宅医療・介護に関する研修会を開催しています。また、今後も 新型コロナウイルスの感染状況等を鑑みながら、会場やオンラインでの交流会の開催を検討していきたいと思っております。研修会や交流会での気づきや学びを今後の実践に活かしていただけましたら幸いです。

